名瀬与論会総会並びに敬老会

平成28年2月14日(日) 於山羊島ホテル 奄美市名瀬大熊字熊字鳩1382-1 TEL 0997-54-5111 FAX 0997-54-5060 新年明けましておめでとうございます。

平成29年度(第53期)名瀬与論会総会・敬老会への御臨席を賜り、誠に有難うございます。

名瀬与論会は、有村グループ様のご支援の下、山羊島ホテル様にて執り行われてきたという歴史がありましたところ、先頃の新築工事期間中に於いては、奄美観光ホテル様に於いて総会をさせて頂き、会の歴史を途切れなく刻むことが出来ました。新装なられました山羊島ホテル様に於いて、我等が親元であります与論島から、山 元宗町長様をはじめ、栄誉町民であります佐藤 持久様、また全国与論会御一行様や島内のご来賓並びに会員各位の皆様のご臨席を「賜」り、このように盛大な名瀬与論会を開催させて頂きますこと、役員を代表致しまして厚く御礼申し上げますと共に、世話役としての機会を頂きましたこと光栄至極に存じます。 ミシツク トウツガナシ

さて、親元であります。故郷与論町では、去る9月に、『オンリーワン与論島』を旗揚げなされ、4期16年にわたり与論町制をリードなされた、南 政善前町長が勇退なされ、 流 光宗・新町制が発足致しました。後ほど、町長様には、町政報告並びに与論島のこれからの展望等、新体制の旗振り役の御言葉として頂ければ幸いに存じます。

今年、鹿児島与論会に出席させて頂いた時に、久留副町長が、自身の御挨拶の中で、親元の与論島に関する事を語られた点に、心打たれ嬉しく思いました。その事柄を、2点ほど述べさせて頂きます。

1点目は、観光産業の復興と新興を期待なされておられたことです。すなわち、去年の観光客の入客数が7千人増えて7万人を記録したことから、かつての観光産業の復興と、かつては無かった、地場の1次産業を体験することそのものを観光資源とする、いわば4次産業の新興であります。

2点目は、基幹産業のさとうきびの生産回復を確信したことです。何故確信したかというと、生産回復の事実を、副町長の生の声での報告として拝聴することに先んじること1週間程の新聞で、生産見込みトン数が去年の2万2千トンから2万4千トンへと増えたこと掲載されておりましたからです。このような、復興の成果が形としてあらわれているのだと思い、我が事のように嬉しく思ったことでした。

話は変わって、『東京与論会は、今を去ること93年前の大正12年9月1日に発生した関東大震災を受けて、【在京与論相互共済会】に端を発するものである』と、竹内会長からお聞きしておりますところ、与論町制施行50周年記念誌であります「ユンヌの歩み」から、全国の与論会に関する要点を拾いますと、昭和2年鹿児島与論会、昭和12年関西与論会、昭和23年与州奥都城会、昭和40年名瀬与論会、昭和43年全国与論会、沖縄与論会、昭和52年大年田荒尾地区与論会が発足し、今日に至っております。まさに、『相互』であり、『共済』であることこそが与論島を母とする者たちに代々受け継がれて行かれるべき精神の核が【尊尊我無】(トウトガナシ)と感じます。【親、御先祖】『ウヤ、イヤプジ』を大切に慕う心情、文化を醸成した教育の御蔭だと思います。

最後になりますが、名瀬与論会も会員数を激減しているなかではありますが、ご来賓各位の方々をはじめ、諸先輩方の御指導・御鞭撻と共に、会員の皆様方の御協力を頂いて、次世代への伝承を確固たるものとすべく、精一拝取り組んで参ります。

会場におこしの皆様方のご健勝と御多幸を祈念致しまして私の挨拶とさせて頂きます。

第一部総会

目 次

(議案1)会務報告	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	1.1
(議案2)会計報告	•••••	1.2
(1)収支報告書		1.2, 3
①年会費	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	1.4
②総会会費		1.5
③総会寄付		1.6
④運動会・舟漕ぎ寄付御芳名	***************************************	1.7
(議案3)監査報告	•••••	1.8
(議案4)役員改選	***************************************	1.9
(議案5)承認審議	***************************************	1.10
(1)会則		1.10
(2)活動計画(案)	******************	1.12
(3) 収支予算(案)		1.12
(4)質疑事項	••••••	1.13

(議案1) 平成27年 会務報告

自 平 成 27 年 1 月 1 日 至 平 成 27 年 12 月 31 日

	月	Ħ		行 事 名	出席者	場 所
1	月	10	日	役員会	川畑、盛山、直野、龍薗、徳田	徳田 富秀宅
1	月	12	日			A.
2	月	1	日	名瀬与論会総会・敬老会		奄美観光ホテル
5	月	16	Ш	全国与論会引継ぎ式	川畑会長、基幹事長	つぼ八
5	月	17	日	鹿児島与論会総会・敬老会	川畑会長、基幹事長	ジエイドガーデンパ レス
5	月	18	日	役員会	川畑会長、基幹事長	飛鳥
8	月	1		奄美まつり・舟漕ぎ	川畑会長、川畑、川畑、田中	名瀬港
	/1	•	I		栗林、松井、信用金庫職員	PHYSTE
9	月	27	日	関西与論会総会・敬老会	川畑会長、基幹事長	尼崎市
1	1 月	8	日	東京与論会総会·敬老会	川畑会長	東京
1	1 月	14	日	与論小学校140周年式典	川畑会長	
1	1 月	22	日	名瀬与論会大運動会	川畑、盛山、直野、龍薗、徳田	名瀬中学校
1	1 月	22	日	名瀬与論会大運動会及名及	川畑、盛山、田畑、田中、濱 田、栗林	飛鳥
1:	2 月	11	日	役員会	直野、川畑会長、川畑(慶) 濱田、濱田(ひ)、山下、基 栗林、松元、田中、佐藤	武蔵屋

(議案2) 平成27年 会計報告

(1)名瀬与論会収支報告書

自平成27年1月1日 至平成27年12月31日

	収	入	の	•	部		支		出	の		部
科	Ē	詳	細	金	額	科		目	詳	細	金	額
. 前	7期繰越金	奄美大島 信用金庫			218,178							
יינו	13311 04 165 77	郵便局	52,738		210,110							
年	会 費	59名×	2,000円		118,000	総	会 稻	養	総会資料付費,会食費			204,156
総	会 会 費	別紙明	細		97,500	運	動会	経 費	案内郵送, 景品代等			74,343
総	会寄付金	別紙明	細		184,000	慶	弔	費	案内郵送, 与論会寄			66,648
舟:	漕ぎ寄付金	別紙明	細		10,000	숲	議	費	定例役員会 反省会費	等		29,000
運	動会寄付金	別紙明	細		103,000	広	、告	費	新聞広告等	等 ————————————————————————————————————		46,872
そ	の他寄付金	1			0	諸	会	費	参加費			6,000
預	金利息		信用金庫			そ	の	他				
		*郵便局			16	_					<u> </u>	
						. y	・次期繰越金		奄美大島 信用金庫	208,303	-	281,057
							\791/IXR	<u>≈ 112.</u>	郵便局	72,754		201,001
	合 計				730,728		合	計				708,076

平成28年1月30日

名瀬与論会 会 長 川畑 文敏

幹事長 基 武雄

即

(議案2) 平成27年 会計報告

(2)支出経費明細書

自平成27年1月1日

							25 ·	1 /20 21 1 /) 1
						-		平成27年12月31日
	斗			3	金	額	摘	要
総	会	22	経	費	20	04,156	 総会はがき代 総会はがき印刷代 総会飲食代 総会踊謝礼金 総会お米代 新年度総会案内状費 	12,480 円 10,000 円 147,960 円 11,000 円 22,716 円 22,652 円
運	動	会	経	費	7	74,343	19. 運動会はがき代 20. 運動会封筒代 ・切手代 ・風船代 ・保険代 ・印刷代 21. 印刷代 26. 野菜等景品代	4,870 円 809 円 2,378 円 400 円 3,762 円 6,000 円 10,000 円 46,124 円
慶	D	弔		費	6	66,648	9.鹿児島与論会寄付金 11.よろんサンゴ祭り寄付金 12.与論体協寄付金 13.大山亨香典料 15.野田スミ子香典料 16.関西与論会寄付金 17.供花代(有村ハル家) 18.東京与論会寄付金	10,000 円 10,324 円 10,324 円 3,000 円 3,000 円 10,000 円 10,000 円
会		議		費	2	29,000	3. 総会打合せ費用(徳田富秀宅) 23. 運動会反省会費(飛鳥) 25. 定期役員会議費(武蔵屋)	5,000 円 12,000 円 12,000 円
広		告		費	4	16,872	6. 総会新聞広告代 8. 総会新聞広告代 23. 総会新聞広告代	14,040 円 10,800 円 22,032 円
諸		会		費		6,000	10. 舟漕ぎ競争参加費	6,000 円
次	期	繰	越	金	28	31,057	奄美大島信用金庫日本郵政(株)	208,303 72,754
<u></u>	1		Ē	 		0		
	10.00					-		

(議案2) 平成27年 年会費 (@2,000円)

※敬称略·順不同

総会	・運動会	・その	の他受付分	郵	便 局	振込
1	川畑 文敏	26	松元 栄幸	1	染川	————— 祐里子
2	龍 園 治	27	東條豊久	2	松浦	常勝
3	三 池 喜佐江	28	林 健太郎	3	市田	トキ
4	直野 国広	29	川畑 慶一郎	4	藤田	教夫
5	阿 野 壽 夫	30	安田 和生	5	雪田	義 道
6	松井秀喜	31	福地 賢治	6	市村	和代
7	誉田 光一郎	32	井口 雅博	7	田中	時太郎
8	勝中 美智代	33	町 健次郎	8	久 野	翼
9	徳 田 富 秀	34	広瀬 ムツ子	9	金 井	満明
10	中 村 達 子	35	山下 秀喜	10	牧	実
11	網谷久義	36	阿久根 初枝	11		
12	東 直樹	37	川上 政雄	12		
13	栗 林 伸 明	.38	豊 栄次郎	13		
14	盛山 弘一	39	益田 ナヘ	14		
15	竹 内 富 浩	40	町 直 村	15		
16	大崎 ヨシ子	41	町 聡	16		
17	峰 元 英 治	42	野口 輝文	17		
18	裾分 ヨシエ	43	豊 千代	18		
19	平 典 子	44	藤崎 政男	19		
20	西田 ミドリ	45	有 村 栄 男	20		
21	川畑 郁雄	46	有村 修一	21		
22	渡 永 子	47	有村 成生	22		
23	川内 フミ子	48	町 洋吉	23		
24	濱田 幸造	49	栄 静江	24		
25	佐藤 功久	50		25		
合	計					118,000

(議案2) 平成27年 総会会費

							※敬	亦略·順不同
	氏	名	会費		氏	名	会	費
1	川畑	文 敏	4,000	26	川畑	慶一郎		4,000
2	龍園	治	4,000	27	福 地	賢治		2,500
3	三池	喜佐江	2,500	28	井口	雅博		2,500
4	直野	国広	2,500	29	町	健次郎	11 74	2,500
5	阿野	壽 夫	2,500	30	広瀬	ムツ子		2,500
6	松井	秀喜	2,500	31	松元	松代		2,500
7	誉田	光一郎	4,000	32	山下	秀喜		2,500
8	勝中	美智代	2,500	33	川上	政 雄		2,500
9	徳田	富秀	4,000	34				
10	中村	達子	2,500	35				
11	網谷	久 義	2,500	36				
12	東	直樹	4,000	37				
13	栗林	伸明	2,500	38				
14	盛山	弘一	2,500	39				
15	竹内	富浩	2,500	40				
16	大崎	ヨシ子	2,500	41				
17	西田	ミドリ	4,000	42				
18	川畑	郁 雄	2,500	43				-
19	渡	永 子	2,500	44				
20	川内	フミ子	4,000	45				
21	濱 田	幸造	4,000	46				
22	佐藤	功久	2,500	47				
23	松元	栄 幸	2,500	48	*	W		
24	東條	豊 久	4,000	49				
25	林	健太郎	2,500	50				
					合	計		97,500

(議案2) 平成27年 総会御寄付御芳名

※敬称略·順不同 芳 御 名 御寄付金額 芳 御 名 御 寄 付 川畑 文 敏 10,000 龍 治 与 論 町 有 泉 6 本 5,000 直野 玉 広 5,000 徳 田 富 秀 ビール1ケース 5,000 東 直 樹 有村商事(株) 米 2 kg 2 個 4,000 渡 子 永 焼酎 2本 10,000 阿久根 初 枝 100,000 川上 政 雄 伊藤商店 焼 酎 2 本 10,000 栄 男 有 村 30,000 町 洋 吉 5,000 合 計 184,000

(議案2) 平成27年 運動会・舟漕ぎ 御寄付御芳名

御	-	——— 芳	名	御	寄	— 付	金	 : 額	御		 芳	名	御		が略・順不同 付
 有	村	 栄	男	1 1	HJ	1.1					// 文		144	F)	
- 	畑	文	敏	+				10,000				——————————————————————————————————————		-	10,000
田	畑	— <u>~</u> 晴	" 男	 			-	10,000		-		-	-		
占 安	田田	和	グ 生	-				3,000			-			·	
直	— 野		<u>一</u> 広					3,000							
勝	中	 礼	一 司					5,000		-			ļ		
阿阿	野			+	_			3,000	0				<u> </u>		
	屋	—————————————————————————————————————	 義	-			-	5,000					-		
) <u>-</u>		フミ			-16-			3,000							- 1
中	村				-			3,000					-		
		憲						3,000					ļ		
	元		代	-				2,000							
広:	-	ムツ		-	_			3,000					-	,	
田中		 		-				5,000							
	元	英 	治					3,000							
町	—	,,,,	淳 	-				3,000							
	元	 栄			_			5,000							
徳	<u>田</u>	富	秀	<u> </u>				5,000	合		-1142-1311	計			103,000
三剂		キサ		ļ				3,000							
-	田	幸	造					3,000							
栄		源 ———	治 ———					2,000	マル	I.—,	フェリー	- (株)	舟券	6枚	C
栄			正					3,000	有	村	商	事	お米	3kg	5袋
平		典	子					5,000					缶ビー	ール	1ケース
西	田	ミド	: IJ					5,000		*			焼酎	1.80	3本
町		洋	吉					3,000	伊	藤	商	店	焼酎		3本
盛	Щ	弘	_					5,000	Л	畑	文	敏			20袋
		1						20200	Щ		泰	昭	缶ビー		1ケース
								1.0							
A 2577-100								-0.751							<u> </u>



(議案3) 監査報告

平成27年会計年度(平成27年1月1日から平成27年12月31日)の会計勘定に関する収入及び支出金について、貯金通帳・領収書及びその他明細書等を監査した結果、適正に処理されていたことを認めます。



平成 28年 2月//日 名瀬与論会 監査役 | 日 左 一部 | 監査役 | 11 | 一方 意 印 |

(議案4) 役員改選の承認

名瀬与論会会則第4条(役員任期)に基づき、役員会において選任した新役員の構 (案)は以下の通りである。

問 相 談 役 川畑 郁雄 直野 国広 盛山 弘一 長 川畑 文敏 副 会 長 徳田 富秀 龍園 治 盛山 弥生 幹 事 長 濱田 幸造 슾 計 東 直樹 幹 事 西田 和博 川畑 慶一郎 田畑 晴男 安田 和生 誉田 光一郎 查 山下 秀喜 名瀬地区班長 川内 千賀子 班 長 補 佐 安田 和生 奄美地区班長 野口 輝文 班長 補佐 龍園 かずみ 伊津部地区班長 大田 あずさ 班 長 補 佐 栗林 伸明 婦人部長 川畑美智子(含む臭い) 濱田 ひろみ (教みもの 4) 副婦人部長 青 年 部 長 西田 和博 副青年部長 川畑 慶一郎

☆名瀬与論会会則(抜粋)

(役員) 第三条 本会に次の役員を置く。

会長 1名 副会長3名 幹事長 1名 会計 1名

(以下略) ******

(任期) 第四条 役員の任期は2年とする。

(議案5(1)) 名 瀬 与 論 会 会 則

第1条 本会は名瀬市及びその近郊町村在住の与論町出身者及びその縁故者をもって 組織する。

第2条 本会は名瀬与論会と称し事務所を会長宅に置く。

第3条 本会は会員の親睦と福祉増進を図ることを目的とする。

第4条 本会は次の役員を置く。

会	長	1 名	顧	問	若干名
副会:	長	3 名	相談	役	若干名
幹事	長	1 名	婦人部	長	1 名
幹	事	若干名	副婦人部	長	1 名
会	計	1 名	青年部	長	1 名
班	長	3 名	副青年部	長	1 名
副班	長	3 名			

第5条 役員の任期は2年とする。

(但し、欠員補充の際は前任者の残任期間とし会長がこれを選任する)

第6条 会長は会務を総理し、会議の時は議長となる。

副会長は会長を補佐し、会長不在の時はその業務を代行し、会務を掌る。

会計は本会の会計書記及びその他の会務を掌る。

班長及び副班長は本会の運営を円滑にするため、各班の世話役となる。

監査は本会の業務を監査し、総会にその結果を報告する。

顧問は本会の諸問に応じる。

次期会長は副会長の中から会長がこれを選び、総会の承認を受ける。

第7条 本会の総会は年一回(期日は役員会で決める)開催し、会則の改廃・役員の改選・ 報告等を行う。

役員は年2回(春・秋)開催し、会の重要事項を協議する。

但し、必要に応じて臨時に開催する。(総会・役員会も同じ)

第8条 総会及び役員会は会長がこれを招集する。

第9条 本会の経費は全員の会費及び篤志家の寄付を以てこれに充てる。

第10条 本会の会計年は毎年1月1日に始まり12月31日に終わる。

第11条 本会の会員及びその家族が死亡したときは、花輪一対又はそれに相当額の弔慰 金をおくり、会員はつとめて葬儀に参加する。

付 則

- 1. 本会則は昭和35年4月1日から施行する。
- 2. 本会則は昭和57年2月28日に改正、昭和57年3月1日から施行する。
- 3. 本会則は平成26年2月1日に改正、平成26年2月2日から施行する。

一以下余白一

(議案5(2)) 平成28年 名瀬与論会活動計画 (案)

月	B	行 事 名	出 席 者	場所
1	月	鹿児島与論会新年会	会長、基幹事長	ジエイドガーデンパレス
2	月	名瀬与論会総会·敬老会	来賓者 役員及び会員	山羊島ホテル
5	月	鹿児島与論会総会·敬老会	会長、基幹事長	ジエイドガーデンパレス
6	月	役員会	役員及び会員希望者	
7	月	浜下れ(遠足)	役員及び会員希望者	
8	月	奄美まつり(パレード)	役員及び会員希望者	
9	月	関西与論会総会・敬老会	会長、基幹事長、	園田地区会館
1 1	. 月	東京与論会総会・敬老会	会長、基幹事長	日本教育会館
1 2	2 月	役員会	役員及び会員希望者	

(議案5(2)) 平成28年 収支予算書 (案)

収 入

科目	予	算	摘	要
年会費(一世帯 2,000円)		120,000	60世帯	
寄付金		180,000	去年の寄付金額	
雑収入		50	利息	
繰越金		281,057		
合 計		581,107		

支 出

科	目	予	算	摘	要			
総会経費		300,000		会場、葉書、記念品				
浜下れ(遠足)			30,000 保険料					
奄美まつり(パレ	-F)							
広告費			25,000	総会広告				
諸経費			50,000	寄付金等				
予備費			126,107					
合 計			581,107					

(議案5(4)) 与論会会則及び年間行事の承認

- 1 会則の改正について
 - ① 現会則には、青年部、婦人部長、副部長の役職がないので、新に要職を設けて会の運営を補佐してもらう目的があります。
 - ② 現会則には、相談役の役職がないので、新に要職を設けて会の運営を補佐してもらう目的があります。

(原案) 9~10項を参照

- 2 役員改正について 新要職や新役員を選任しましたので承認をお願い致します。
- 3 舟漕ぎ競争について 会員の方々から、『舟漕ぎ競争に参加して活動していくことが困窮しているのではない のか?』と言う意見があり、役員会で協議した結果、活動を取止めことになりましたので 承認をお願い致します。
- 4 運動会について 会員の方々から、『運動会の活動していくことが困窮しているのではないのか?』と言う 意見があり、役員会で協議した結果、活動を取止めことになりましたので承認をお願い 致します。
- 5 その他

第二部 敬 老 懇 親 会

第二部 敬老懇親会

与論町長

13:00 ~

司 会 基 武雄 幹事長

1. 開式の辞

司会

2. ご来賓紹介 (別紙1参照)

3.ご来賓挨拶

山 元宗 様

与論町栄誉町民/全国与論会顧問

佐藤 持久 様

4. 敬老者紹介及び記念品贈呈 (別紙2参照)

川畑 文敏 会 長

川畑 文敏 会長

5. 敬老者代表挨拶

直野 国広

6. 乾 杯

田中 国重

7. 余 舆 (別紙3参照)

田中 進

8. 万歳三唱

川口 幸義

9. 閉会の辞

司会

来 賓 御芳名

(別紙1)

与 論 町 関 係	
与論町長	山 元宗 様
与論町前教育長	田中 國重 様
同一令夫人	田中 富代 様
与論町前郵便局長	永野 展秀 様
有村酒造(株) 代表取締役社長	有村 晃治 様
かりゆしバンド リーダー	田畑 哲彦 様
同 バンド ボーカル	牧 美也子 様
全国与論会関係	
与論町栄誉町民/全国与論会顧問	佐藤 持久 様
東京与論会顧問/全国与論会顧問	竹本 登 様
東京与論会会長 /株式会社 熊谷組 常任顧問	竹内 英健 様
同一令夫人	竹内 洋子 様
関西与論会会長/関西奄美会事務局長	十 国 ** **
パナウル株式会社 取締役社長	本園 茂徳 様
鹿児島奄美会会長/前全国与論会会長	嘉味田 洋祐 様
同 令夫人	嘉味田 瑞子 様
鹿児島与論会会長	高橋 肇 様
鹿児島与論会幹事長/坂本税理士	坂本 哲郎 様
有限会社 さくら総合保険 取締役社長	岩下 政輝 様
有限会社 さくら総合保険 社員	我那覇 敦 様
一 奄美大島関係	
奄美市議会議員	
共同組海運株式会社 取締役執行役員	川口 幸義 様
奄美市議会議員	西 公郎 様
山元 孝子流舞道場	山元 孝子 様
海鮮創作料理やまだ流	山田 義隆 様
私や龍園副会長の年代の方々が与論中学校に在学当時の恩師	東郷 武様
小湊自治会会長	THE TAX

敬老者 御芳名

(別紙2)

(75歳以上・敬称略)

平成27年12月31日現在

番号	<u>_</u>		芳	名	生 年 月 日 年	齡
1	野	田	ス	3	大正7年11月20日	98
2	豊	Щ	美 津	子	大正8年11月15日	97
3	益	田	ナ	^	大正9年1月8日	96
4	有	村	栄	男	大正10年2月8日	94
5	Л	畑	先	雄	大正 15 年 4 月 23 日	90
6	稲		牛	憲	大正15年6月13日	90
7	市	田	<u></u>	キ	昭和2年8月27日	89
8	広	瀬	ムツ	子	昭和2年11月10日	89
9	野	田	武	志	昭和2年12月18日	89
10	有	村	節	子	昭和3年9月26日	88
11	雪	田	義	道	昭和4年1月1日	87
12	田	畑	光	子	昭和5年3月2日	86
13	松	浦	常	勝	昭和5年7月27日	86
14	平		典	子	昭和6年10月19日	85
15	雪	田	3	ツ	昭和7年2月24日	84
16	प्रम ु	久村	根 初	枝	昭和7年3月2日	84
17	有	村	忠	夫	昭和7年3月15日	84
18	中	村	憲	_	昭和7年3月15日	84
19	松	浦	ハ	ナ	昭和7年12月1日	84
20	豊		千	代	昭和7年12月30日	84
21	西	田	ミド	リ	昭和8年12月30日	83
22	中	村	達	子	昭和9年1月18日	82
23	Ш	畑	郁	雄	昭和9年10月5日	82
24	峰	元	英	治	昭和9年11月14日	82
25	藤	崎	政	男	昭和12年8月11日	79
26	盛	Щ	弘	-	昭和13年5月1日	78
27	峰	元	とも	子	昭和13年7月2日	78
28	Л	内	フミ	子	昭和13年9月19日	78
29	直	野	国	広	昭和14年12月20日	77
30	網	谷	久	義	昭和15年1月17日	77

余興(演芸)演目 出演者

(別)	紙3)			4177 11
1	祝儀舞	12:30	かぎやで風	- E
		(5分)		
2	乾拝	(2分)	ħ.	
		***	食事タイム ***	
3	エイサ	12:40	エイサ演舞	我那覇 敦
		(5分)		
4	(舞踊)	12:45	鳩間節	山元 孝子流舞道場
		(5分)		
5	(演芸)	12:50		川畑 哲章
		(20分)		
6	(舞踊)	13:10	Δ.	竹内 英健
		(5分)		
7	(舞踊)	13:15	与論演芸団	松元 喜美子演芸団
		(5分)		
8	(演芸)	13:20		川畑 哲章
		(5分)		
9	(演芸)	13:25		池元 為一
		(10分)		
11		13:35	お楽しみ抽選会	
		(40分)		
5	(演芸)	14:15	フラダンス	
35		(5分)		
12	ライブ	14:20	かりゆしバンド コーナー	田畑 哲彦 牧 美也子
		(30分)		
13		14:50	カチャーシ	
		(10分)		
14		15:00	万歳三唱	

(20分)

*** 中締め ***

二次会のご案内 懇親会終了後、15:30より同会場で二次会を行います。 (会費;2,000円)